

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日(土)～12日(日)

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

プレコンgresワークショップ 8	
企画名	組織キャリアマネジメントと個人のキャリア支援の統合 ～医学生・若手医師のキャリア形成を支える
日時	2016年6月10日(金) 15:20～16:50
会場	第8会場 (台東区民会館 8階 第2会議室)
企画責任者	賀来敦 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター／奈義ファミリークリニック)
定員	36名
開催の目的・概要	
【開催の目的】 キャリア概念を理解し、組織に人材を引き付け支援するキャリアマネジメントのプロセスを学ぶ	
【概要】	
【背景】 新医師臨床研修制度や新専門医制度による研修プログラム制度化により、研修病院の自由市場化・若手医師の流動化が促進し、医学生・研修医へ自律的なキャリア確立を促すキャリア教育の必要性が高まっている。また総合診療医の勤務地・勤務形態は多様性に富むため、バリエーションに富んだキャリア形成への支援スキルが指導医等に求められる。この様にキャリア形成の個別化・多様化が進む中、主体的に成果を上げる人材を確保し組織にひきとめるためには、人をキャリアでもって動機づける、組織キャリアマネジメントが必要であり、個人のキャリア支援といかに整合性をはかるかが課題である。 	
【企画概要】 本WSでは、まず「医師のキャリア形成様式の変遷が社会背景からどのような影響を受けてきたのか」を解説する。そしてキャリア支援機能を担う従来の医局制度が成立・機能していた背景条件を示し、現在の社会条件でのキャリア形成・支援の課題を明らかにする。 その上で、研修プログラムや部局運営上必要な「組織内キャリアマネジメントと個人のキャリア支援の統合」に関するキャリア理論をキャリア概念の理解を中心に提供する。 組織キャリアマネジメントの中核は、組織目標に沿うように『個人のキャリアマネジメント』をマネジメントすることである。ケースシナリオを用いたワークを通じて、Work と Life を柔軟かつ高い次元で統合し、生産性や成長拡大を実現する支援の具体的方策の立案を体験し、理解を深める。 	
【対象】 人材育成力のスキルアップをめざす指導医・管理者・大学教育関係者 自らのキャリア形成に困っている医学生・初期研修医・後期研修医 	
【本企画の特徴】 キャリアカウンセラー3名・キャリア支援系委員会委員2名による企画です。flipped classroom形式で実施します。	